

市|民|公|開|講|座

# 老いるということ

## ～穏やかな最期とは～

### 高台寺利生堂「八相涅槃図」の中で考える

平成29年度に実施した「親しい人との訣別・自分との訣別」の第2弾として、「人が老いるということ」を考える機会をもつこととしました。  
高台寺利生堂という荘厳な場所で、日常では深く考えることがない「老い」に対して、  
厳かな気持ちで考えることができるのではないのでしょうか。

#### 第1部 講演

「老いるということ」についての導入部

一般財団法人 東光会 七条診療所 所長

小泉 俊三 先生

在宅での看取りの事例 ～穏やかな最期

医療法人 大森医院 院長

大森 浩二 先生

緩和ケアの観点から

一般財団法人 本願寺ビハラー医療福祉会

西本願寺あそか診療所 院長

川上 明 先生

#### 第2部 鼎談

【司会】一般財団法人 東光会 七条診療所 所長

小泉 俊三 先生

高台寺 執事長

後藤 典生 師

医療法人 大森医院 院長

大森 浩二 先生

一般財団法人 本願寺ビハラー医療福祉会

西本願寺あそか診療所 院長

川上 明 先生

【日時】

平成30年 9月8日(土)  
14時～16時(受付13時30分～)

【お問合先】

京都市下京区・南区在宅医療・介護連携支援センター(担当:高田)

京都市南区唐橋堂ノ前町 15-9 エステート南ビル3階

一般社団法人 下京西部医師会内

TEL 075-693-8677

【会場】

高台寺 利生堂

京都市東山区高台寺下河原町526番地



《電車でお越しの方》

京都駅から 約20分

京阪 船岡四家駅 から約10分

阪急 河原町駅 から約15分

市バス+徒歩5分

《バスでお越しの方》

バス停「東山安井」から徒歩5分

京福線から約15分乗車

京阪 船岡四家駅 から約5分乗車

阪急 河原町駅 から約10分乗車

参加費  
**無料**  
(事前申込)

定員先着 100名

定員になり次第、締め切らせていただきます。

本講座は、京都市の在宅医療・介護連携推進事業の一環で、地域住民の皆さまに在宅医療と介護の理解を深めて頂き、医師をはじめとする専門職等の支援を得ながら、在宅での療養が可能であることをお伝えすることを目的としております。

【主催】京都市下京区・南区在宅医療・介護連携支援センター

# 参加申込書

下記、ご記入の上、ファックス・メールまたは郵送にて、  
お一人様1枚でお申し込みください。

お名前		男 ・ 女	年 齢	歳代
ご住所	〒			
ご連絡先	( ) -			
お立場	・市民 ・医療関係者 ・介護関係者 ・その他 ( )			

◆「老いるということ」について、ご質問等があればご記入ください。

## お申込み・お問合せ

ファックス  
メール  
郵 送

075-693-3677

[shimominami-ikai@ishikai.or.jp](mailto:shimominami-ikai@ishikai.or.jp)

〒601-8452

京都市南区唐橋堂ノ前町 15-9 エステート南ビル3階

一般社団法人 下京西部医師会内

京都市下京区・南区在宅医療・介護連携支援センター